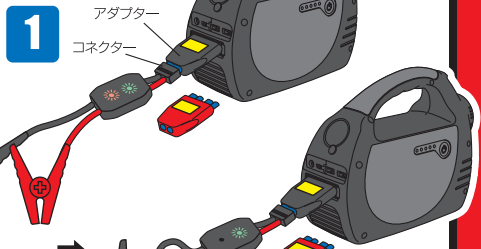


〈ご注意〉 必ず、本体にセーフティーケーブルを接続後、車載バッテリーに接続してください。順序を間違えると誤動作します。

1 コネクト

本体とアダプター・コネクターを接続。



24V強制出力ボタン

セーフティーケーブル

24V強制出力ボタン

緑点灯表示

赤点灯表示

セーフティコントローラー

保護機能

逆接・ショート・過熱・過負荷

異常電圧・過熱・過電流

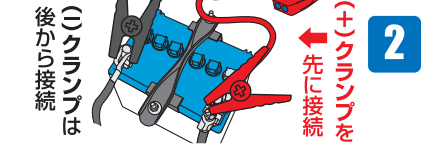
オートパワーオフ

緑・赤の交互点滅は、スタンバイ状態です。

※赤点灯のみは充電不足です。本製品を満充電にしてください。

2 クランプ

車載バッテリーに赤(+)クランプから黒(-)クランプの順序で接続。



セーフティーケーブル

24V強制出力ボタン

緑点灯表示

赤点灯表示

セーフティコントローラー

保護機能

逆接・ショート・過熱・過負荷

異常電圧・過熱・過電流

オートパワーオフ

緑点灯で、準備完了です。

重要事項

- コネクト時の交互点滅は異常ではありません。
- クランプ後、緑点灯するまで出力しません。
- 本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がないと出力しません。
- “24V強制出力ボタン”はバッテリーに接続する前に押してください。ただし、(+)クランプのみ接続しておく安全です。

トラブル症状	可能性のある原因	対処法
12V出力時		
クランプした瞬間にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	逆接続もしくはショート状態。 ヘッドライトやルームランプなどがON状態だと、ショートとして誤認。	車載バッテリーとクランプの(+)(-)接続を確認。 ヘッドライトやルームランプなどをすべてOFFにし、クランプを再接続してください。緑点灯で出力可能。
車載バッテリーにクランプしても緑点灯にならず、出力しない。 (緑・赤交互点滅のまま)	車載バッテリーが6V以下(不具合や深放電の状態など) 低電圧検知が動き出力しません。	低電圧検知が作動した場合は、車載バッテリーから(-)端子をはずし、本製品の(-)クランプとはずした(-)端子を直結で接続すると出力可能。 (バッテリーを介さない状態) ※取扱説明書 P.13掲載「こんなときは」参照。
※低電圧検知とは、車載バッテリーの電圧が著しく低い場合、バッテリーに不具合の可能性(内部ショートなど)があるかと判断し出力させない機能。	本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がない場合。 〈例〉本製品12V → 車載側11.5V	●ヘッドライトを点灯させるなどをして、車載側の電圧を下げる。 ●本製品が満充電でない場合は、再充電してください。

24V出力時		
クランプした瞬間にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	車載バッテリーの電圧が15V以下の状態で接続され12V車両として誤認。 逆接続もしくはショート状態。	コネクト再接続クランプの前に“24V強制出力ボタン”を押し、緑点灯になればクランプしてください。 ※先に(+)クランプのみ接続しておく安全です。
	ヘッドライトやルームランプなどがON状態だと、ショートとして誤認。	車載バッテリーとクランプの(+)(-)接続を確認。 ※(バッテリーと)バッテリーのブリッジケーブル間でクランプ(ショート状態)している場合がありますので誤ってクランプしていないか確認。
車載バッテリーにクランプしても緑点灯にならず、出力しない。 (緑・赤交互点滅のまま)	本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がない場合。 〈例〉本製品24V → 車載側23.5V	●ヘッドライトを点灯させるなどをして、車載側の電圧を下げる。 ●本製品が満充電でない場合は、再充電してください。

12V・24V出力時 共通		
コネクト直後に赤点灯になる	本製品が充電不足の状態。	本製品を満充電にしてください。
セルスタート直後にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	過負荷および過熱保護が作動。	セルスタートを2回おこなってもエンジンが始動しない場合は、本製品を取りはずし直ちにセルスタートは中止してください。 “車両側に問題があります。” ※取扱説明書 P.8掲載〈嚴重注意〉参照。